

## 7 月 24 日 : VN 指数は押し目買いにより反発 (VN-Index +0.54%)

- VN 指数は昨日までの流れのまま下落して始まった。
- 小売、金融セクターがその流れを先導するように下落し、前場の序盤はそれによって市場全体が連れ安となった。
- しかし、それ以降の取引では大幅に下落していたセクターを中心に押し目買いが入って指数を押し上げていった。化学セクターがその典型であった。
- 後場でも値を戻す動きが継続し、前日終値付近での変動は多かったものの、最終的に上昇を保ったまま取引を終えた。
- 259 銘柄が上昇、177 銘柄が下落、69 銘柄が変わらずとなった。
- 流動性は昨日とおおよそ同等の 17.8 兆ドンであった。

### VN30 指数も反発 (VN-30 +0.14%)

- 大型株で構成される VN30 指数は、18 銘柄が上昇し、9 銘柄が下落、3 銘柄が変わらずであった。
- GVR (+6.86%)がストップ高を記録し、POW (+2.72%)、SSB (+2.33%)、PLX (+2.20%)もそれに続いて顕著に上昇した。
- BVH (-2.41%), MWG (-1.76%), SSI (-2.81%)が主要下落銘柄であった。

### セクター・個別株の動き

- ベトナム水産加工・輸出協会 (VASEP) がエビの価格が 2024 年第 3 四半期に回復し始めるとの予想を明かしたことが好感され、CMX (+6.77%)はストップ高を記録した。
- TNG (+3.40%)は 2024 年第 2 四半期の好調な業績を明らかにした。純利益は 864 億ドン (前年同期比+62%) を記録した。過去 2 年間で最高であった。
- 外国人投資家は本日 2,470 億ドンの買い越しに転じた。DGC (+1.48%)、MWG (-1.76%)がよく売り越された一方で、VNM (-0.46%)、HPG (-0.36%)などは買い越しを記録した。

## ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。